

【銘柄入れ替えのお知らせ】

FactSet Japan Semiconductor Index

2644 グローバルX 半導体関連-日本株式 ETF

2026年7月31日

平素は当ETFをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

指数算出会社より、7月の定期リバランスが行われましたのでお知らせいたします。

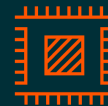
新規採用銘柄（除外無し）

新規採用銘柄

255A	ジーエルテクノホールディングス
285A	キオクシアホールディングス
6264	マルマエ
6613	QDレーザ

対象株価指数の銘柄選定プロセス（概要）

※上図はポイントを抜粋したものです。詳細は[こちら](#)をご参照ください（出所）FactSetよりGlobal X Japan作成

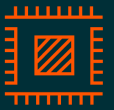


入れ替え後の指数構成 全42銘柄

コード	銘柄名	比率
6723	ルネサスエレクトロニクス	10.00%
285A	キオクシア ホールディングス New	10.00%
6146	ディスコ	10.00%
8035	東京エレクトロン	10.00%
6857	アドバンテスト	10.00%
6920	レーザーテック	9.02%
7735	S C R E E Nホールディングス	7.31%
6525	K O K U S A I E L E C T R I C	5.98%
3436	S U M C O	4.86%
6963	ローム	4.57%
6856	堀場製作所	2.64%
7729	東京精密	1.87%
6526	ソシオネクスト	1.32%
6728	アルバック	1.20%
6871	日本マイクロニクス	1.20%
3132	マクニカホールディングス	1.15%
6323	ローツエ	1.13%
6590	芝浦メカトロニクス	0.94%
6770	アルプスアルパイン	0.91%
429A	テクセンドフォトマスク	0.57%
6707	サンケン電気	0.53%

コード	銘柄名	比率
6315	T O W A	0.50%
268A	リガク・ホールディングス	0.46%
6055	ジャパンマテリアル	0.43%
6941	山一電機	0.39%
6235	オプトラン	0.28%
3445	R S T e c h n o l o g i e s	0.27%
6613	Q Dレーザ New	0.27%
6855	日本電子材料	0.25%
6875	メガチップス	0.22%
167A	リョーサン菱洋 ホールディングス	0.20%
6227	A I メカテック	0.19%
2760	東京エレクトロンデバイス	0.18%
6387	サムコ	0.16%
7717	バイ・テクノロジー	0.15%
6266	タツモ	0.15%
7433	伯東	0.13%
6929	日本セラミック	0.13%
255A	ジーエルテクノ ホールディングス New	0.11%
6627	テラプローブ	0.11%
2737	トーメンデバイス	0.11%
6264	マルマエ New	0.10%

※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。四捨五入の関係で100にならないことがあります。
 (注) 構成比率はデータ基準日の2026年7月10日時点



半導体株投資のポイント

図1のように、2025年4月のトランプ関税ショックの際には、半導体関連株も大きく売られ、下落率は直近の高値から50%を超えました。しかし、その後、売られすぎの反動やエヌビディアやブロードコムなどの米半導体大手の好調な決算、FRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ再開などを受け、急激に株価を戻してきました。

図2にあるように、半導体株は調整後、その時点の高値を抜けると数年単位の上昇トレンドに入り、次の高値まで大きく上昇する傾向があります。2025年10月に最高値を更新して以降も株価は上昇しており、新たな上昇トレンドに入っていると考えられます。

半導体は中長期的に成長が見込まれている産業です。これまではゲーム機やデジタル家電、PC、スマートフォンなど消費者向けの電子機器がけん引する形で順調に拡大してきました。今後はAIや5Gなどデジタル化の進展に伴い幅広い用途で需要が高まり、世界の半導体市場は2030年に約1.1兆ドルに拡大すると予測されます。

そのため、早い段階から半導体への投資を始めること、また短期的な下落に動揺せず長期的なスタンスで取り組むことがリターンを最大化するコツだと考えています。

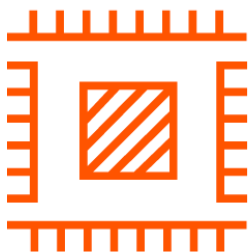


図1：最高値からの下落率
(FactSet Japan Semiconductor Index)

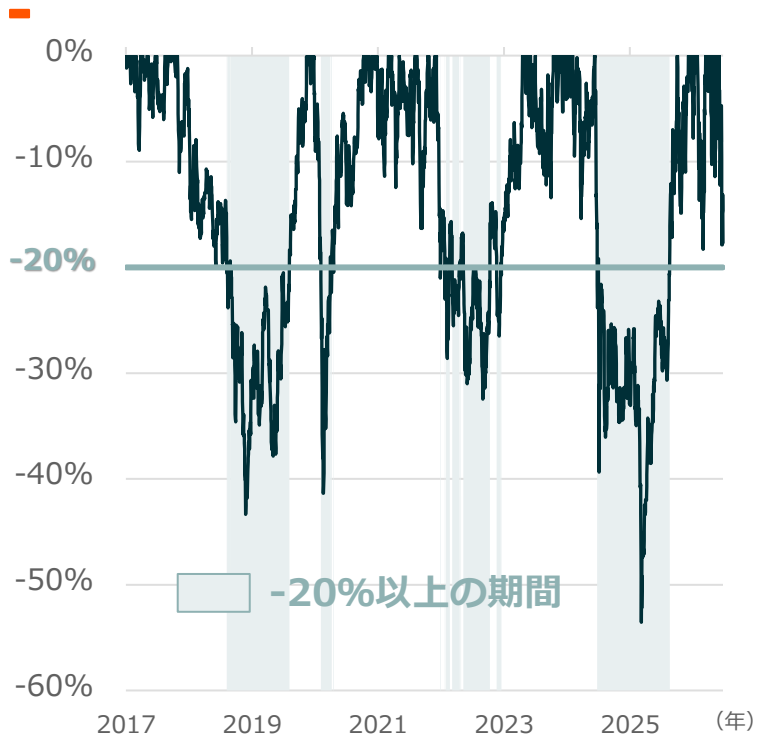


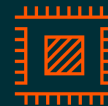
図2：パフォーマンス
(FactSet Japan Semiconductor Index)



※過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を保証するものではありません。

(注) 対象指数の算出開始日は2021年8月11日。算出開始日前の指数に関する情報はすべて、算出開始日において有効なメソドロジーに従い、仮説に基づいて指数算出会社がバックテストしたデータ。期間は2017年1月31日から2026年7月24日。起点を 100 として指数化 (日次)

(出所) BloombergよりGlobal X Japan作成



<ファンドの目的>

信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を「FactSet Japan Semiconductor Index（配当込み）」の変動率に一致させることを目的とします。

<投資リスク>

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。**投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「その他」

※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

<ファンドの費用>

投資者が直接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
取得時手数料	販売会社が定めるものとします。	取得時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
交換時手数料	販売会社が定めるものとします。	受益権の交換に関する事務等の対価です。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
料率等		費用の内容
運用管理費用（信託報酬）	毎日、次のイ. の額に口. の額を加算して得た額 イ. 信託財産の純資産総額に 年率 0.649% (税抜 0.59%) 以内を乗じて得た額 口. 信託財産に属する有価証券の貸付けにかかる品賃料に 55%（税抜 50%）以内の率を乗じて得た額	
その他の費用・手数料	● 有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただきます。※ 売買委託手数料などの「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ● 受益権の上場にかかる費用および対象指数の商標の使用料（商標使用料）ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額を、受益者の負担として信託財産から支払うことができます。 ※ 提出日現在、商標使用料は信託財産の純資産総額に、年率 0.04% 以内を乗じて得た額となります。 ※ 提出日現在、上場にかかる費用は以下となります。 ・ 年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大 0.00825%（税抜 0.0075%） ・ 追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のもののからの増加額）に対して、0.00825%（税抜 0.0075%）	

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

● 指数の著作権等について

FactSetおよびFactSet Japan Semiconductor Indexは、FactSet UK Limitedおよびその関連会社の商標であり、Global X Japan株式会社による使用が許諾されています。FactSet UK Limitedは、当ファンドの支援、保証、販売もしくは販売促進をしているわけではなく、また、当ファンドへの投資の妥当性については一切表明しません。FactSet UK Limitedは、当インデックスまたはそこに含まれるデータの正確性および、または完全性を保証するものではなく、FactSet UK Limitedはその中のいかなる誤り、欠落または中断について一切の責任を負わないものとします。

● 当資料のお取扱いにおけるご注意

当資料は、Global X Japan株式会社が作成した情報提供資料です。ETFを金融商品取引所で売買される場合には、委託会社作成の投資信託説明書（交付目論見書）は交付されません。売買をお申込みになる証券会社に、当該取引の内容についてご確認ください。金融商品取引所における取引価格と基準価額は異なります。金融商品取引所における価格情報等については、売買をお申込みになる証券会社にお問い合わせになるか、ETFが上場する金融商品取引所のウェブサイト等をご覧ください。株式または金銭の抛出により当ファンドの取得（応募、追加設定）をご希望の場合には投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社（指定参加者）よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。

当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また、当資料中における運用実績等は参考とする目的で過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。また、当資料で掲載した画像等はイメージです。

分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

当資料で紹介した企業はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。また、ETFに組入れることを示唆・保証するものではありません。

Global X Japan株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3174号 一般社団法人資産運用業協会会員